

2022年3月30日

報道関係 各位

住友不動産ヴィラフォンテーヌ株式会社

お客さまと目指す「循環型社会」の実現のために
プラスチック製アメニティの削減に関する取り組みを強化
「ホテルヴィラフォンテーヌ」にて2022年4月1日より順次開始

住友不動産ヴィラフォンテーヌ株式会社(本社:東京都新宿区、代表取締役:梶井 俊幸)は、これまでSDGs(持続可能な開発目標)の達成に向けた取り組みとして省エネをはじめとする様々な活動を推進してまいりました。

2022年4月1日より「プラスチックに係る資源循環の促進等に関する法律(略称:プラスチック資源循環促進法)」が施行されるなど、プラスチックの「3R+Renewable(※)」が求められています。

当社が運営する都市型ホテルブランド「ホテルヴィラフォンテーヌ」では、2017年より一部のホテルより順次「アメニティバイキング」方式の採用などを行ってまいりました。今般、バイオマス由来のアメニティを採用するなどプラスチックの「3R+Renewable」を実現する取り組みをさらに強化いたします。

お客さまとともに、プラスチック使用量の削減を実現し、地球温暖化や海洋プラスチック問題など、社会課題の解決に貢献してまいります。



(アメニティバイキング イメージ)



(バイオマス由来のアメニティ イメージ)



住友不動産ヴィラフォンテーヌは持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。

※ 3R+Renewableとは

日本政府が策定した「プラスチック資源循環戦略」における重点戦略の基本原則

Reduce=ごみの発生を減らす Reuse=繰り返し使う Recycle=資源として再利用する の3Rに加え、
 Renewable=再生可能な資源に替える という考え方

<本件に関する報道関係者のお問い合わせ先>

住友不動産ヴィラフォンテーヌ株式会社 広報担当 TEL:03-5925-7293

■客室アメニティを「バイオマス由来」の素材を配合したアメニティに変更



東京湾岸エリアや港区を中心に展開する“グランド”クラスのヴィラフォンテーヌでは、客室に設置するアメニティを植物由来の資源で、通常廃棄されてしまう「籾殻」を原料にした植物由来の環境にやさしいエコアメニティに順次変更いたします。本アメニティはバイオマスマーク認定商品で、一般社団法人日本有機資源協会に準じた環境保全に配慮した商品です。



コメは世界人口の半数以上で主食とされて、約80カ国で年間7億トン以上生産されています。生産されるコメの内、籾殻は20%前後を占めています。(年間およそ1.0から1.7億トン* 製造元推定)

- ・コメ生産は世界各地で、毎年安定供給可能
- ・樹脂との相性が良く樹脂の特性を活せる素材
- ・穀部は廃棄物で、人々の食料供給に影響しない
- ・食用米なので安全性が確保されやすい

＜対象ホテル＞ ※ホテルにより開始時期が異なります。

- ・ホテルヴィラフォンテーヌグランド東京有明
- ・ホテルヴィラフォンテーヌグランド東京汐留
- ・ホテルヴィラフォンテーヌグランド東京田町
- ・ホテルヴィラフォンテーヌグランド東京六本木

<https://hvf.jp/ariake-grand/>

<https://hvf.jp/shiodome/>

<https://hvf.jp/tamachi/>

<https://hvf.jp/roppongi/>



2022年2月開業 愛犬のためのフルサービスホテル 「inumo芝公園 by Villa Fontaine」にてエコアメニティを先行採用

バイオマス由来のアメニティのほか、海洋ゴミを減らす取り組みとしてプラスチックごみをリユースした掛け布団、卵殻をリユースしたエコペイントの実施など循環型社会における取組を強化したホテルです。

<https://hvf.jp/inumo-shibakoen/>

■「必要なものを、必要な量だけ」お客さまと取り組める「アメニティバイキング」方式の全店導入

その他のヴィラフォンテーヌ各ホテルでは、ロビーフロアにおける「アメニティバイキング」を多くのホテルで実施していましたが、グランド4ホテルを除く全ヴィラフォンテーヌで導入いたします。

お客さまが必要なものを、必要な量だけ選択できる環境を整備するとともに、普段使い慣れた「マイアメニティ」の持参・使用を推奨することでお客さまとともにプラスチック使用量の削減を実現し、地球温暖化や海洋プラスチックごみ問題など、社会課題の解決に貢献してまいります。



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



※本リリースに関する取り組みは、以下のSDGs目標に貢献しています。

目標12／つくる責任 つかう責任

持続可能な消費と生産のパターンを確保する

目標13／気候変動に具体的な対策を

気候変動とその影響に立ち向かうため、緊急対策を取る

目標14／海の豊かさを守ろう

海洋と海洋資源を持続可能な開発に向けて保全し、持続可能な形で利用する

＜本件に関する報道関係者のお問い合わせ先＞

住友不動産ヴィラフォンテーヌ株式会社 広報担当 TEL:03-5925-7293

＜お客様からのお問い合わせ先＞

ヴィラフォンテーヌ 総合予約センター TEL:03-6863-8430